

アデン市内電話網拡充事業



設置された交換機

借款概要

承諾額/実行額	6,969百万円 / 3,398百万円
借款契約調印	1997年1月
借款契約条件	金利1.0%、返済30年(据置10年)
貸付完了	1999年1月

事業概要

既存の老朽化した電話交換機及び関連施設の更改・新增設を行うことにより、アデン市の通信需要の量的充足及び通信システムの品質改善を行うもの。

評価結果

アプレイザル時の計画通りアデン市の回線容量は増加し、電話普及率は事業後上昇し（1997年4.9% 2000年10.0%）、首都サナア市（7.7%）と並ぶ高いものとなった。しかし、電話回線の加入申請者は年々増加しているため、積滞数は逆に増加（1997年10,605件 2000年22,598件）する結果となっており、実施機関では自己資金で引続き回線増設事業を行っている。

デジタル機器の導入によって、通話の質的水準や信頼性が向上したほか、回線を使用したデータ転送が容易になった。通信速度と伝送品質が向上したため、インターネットなどを利用した情報通信サービスの向上に貢献した。また、自動課徴金情報システムが導入され、課徴金計算の労力が大幅に軽減された。

本事業で設置された設備の利用率は高く、利用者からの料金回収状況も良好で、概ね問題はないと見られる。ハード面が改善した一方、本事業の効果持続のためには、運営・維持管理に関する職員の技術面の向上が必要であり、実施機関である公共通信公社のアデン支局では改善に努めている。